

第5期芽室町健康づくり計画策定のためのアンケート調査【集計結果】概要

1 調査目的

「第5期芽室町健康づくり計画」を策定するにあたり、誰もが健康で自分らしく笑顔で暮らせるまちづくりの実現に向けて、保健施策を推進していくための基礎資料とすることを目的とします。

2 調査の概要

(1) 調査対象

- ・芽室町健康づくり各種団体（3団体）
- ・巡回健（検）診受診者（7月・8月巡回健（検）診）
- ・出前健康講座実施町内企業（9社）

(2) 調査方法

- ・無記名の記述方式

(3) 調査時期

- ・令和5年7月から令和5年8月まで

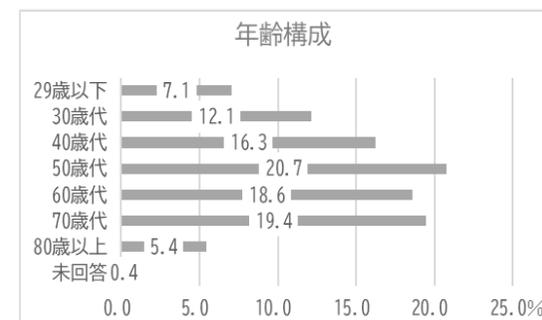
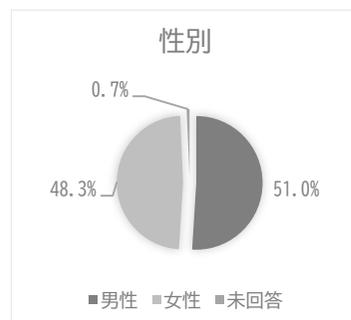
(4) 調査項目数

- ・全25問

(5) 回収結果

配布数 963枚 回収数 849枚 回収率 88.2%

3 調査結果



● 年齢と性別

年齢構成は、50歳代が最も多く、次いで70歳代、60歳代の順となり、本計画の対象となる年齢層の回答を得ることができました。男女比は、ほぼ同じ割合でした。

● 適正体重を知っている人の割合

79.4%の人が知っていると回答していますが、年齢別にみると20歳～40歳代で「適正体重を知らない人」の割合が高い結果となりました。

● 健康の維持・増進のために意識的に身体活動や運動をしている人の割合

34.0%の人が「ほとんどしていない」と回答しました。その理由は、「時間に余裕がない・面倒だから」が最も多く、次いで「きっかけがないから」となりました。

● 定期的ながん検診を受けている人の割合

「毎年受けている」と回答した人は32.8%でした。「毎年ではないが、受けている」・「受けていない」を回答した人の中で、毎年受診しない理由を問うと、「特に理由はない」が最も多く、次いで「必要な時は病院に行くから」となりました。

● 食事以外に間食や甘い飲み物を摂取している人の割合

「毎日」と「週3回以上」をあわせると、6割を超えました。